

休刊日 日曜祭日
一ヶ月 廿五錢
郵税 五錢 郵部 二錢
廣告料 一行四〇錢
場所指定 一行四〇錢
發行部編輯印刷人
平町大町五
新川悪水防

第四小學校問題 けふ區民大會

同時に聲明書を發表

第四小學校促進期成同盟の區民大會は既報の通り今十六日午後六時から集樂館で開催されるが當日は先づ座長指名によつて實行委員を擧げ次いで決議文を決議のち聲明書を發表せしめ演説に移り萩原野崎兩縣議をはじめ吉田五平小松茂、高橋利太郎、坂本清利、只野忠康、岡田健吉、吉田寅之輔の諸氏起つて熱辯を揮ひ大いに氣勢をあげる筈である。期成同盟は南町元野越銀行跡に本部を移し實行委員によつてあくまで目的貫徹に向つてまい進することとなつた。尙本日南町鍛冶町材木町有志の名を以て聲明書數枚を町内に撒布して輿論の喚起に努めたがその要領は大體左の通りである。即ち

新川悪水豫防 組合議員改選

きのう各町村一齊に

平町外二ヶ村水害豫防組合議員は去る十四日で四ヶ年の満期となり昨十五日關係町村一齊に改選を行つたが結果は左記の如くである
平町有権者二四七(棄権一〇〇) 投票一七二、當選四八點吉田寅之輔、四一點松崎長太郎、三三點猪狩角吉、次點一松崎長三郎、一山崎與三郎、無効二

四十年計畫で 村から借金を無くす

村民一致協力して 更正に進む川前村

石城郡山間部の川前村は郡下に於ける木炭の主要産地として好況時代には年産八十萬俵を産し全國第二位の生産額を占めてゐたが不況の深刻化と共に年々減少し現在十八萬俵内外を生産するに過ぎず更に主要産物の一たる馬匹も幸し

常識講座

日本が需要關係で困る物の一つは油だ。其油を落花生から採れば四〇一五〇の油が出る。一万噸の油は二萬五千噸の豆から採れる。一町歩一噸の收穫とせば二万五千町歩で出来る譯

造林は本年度に於て二千

歩にまで押し進めて木炭原歩の供給を潤滑ならしめる等既に着々實行しつゝあり更に米麥作及び野菜の増産、菜煙草の耕作、蠶糸獎勵等に就ても計畫を進め一方、負債整理、村民負擔の軽減、教育の改善、道路改修の各項に亘りそれ〴〵實行に取りかかりり道路改修は區政事業として村民舉つて之に従事してゐる。前記の如き各種事業の統制改善によつて四十年後には村には一錢の負債も残さぬといふ意氣込みで村民はいま一致協力の大計のもとにひたすら更正の道を進んでゐる

巡査盗ぞく大格闘

佐々木金物店を荒した逃走を
発見されて遂に捕へらる

平町三丁目角停車場通りの街路に於て今十六日午前二時半頃巡邏中の菅家巡査が乗車下座の男を認め誰何すると件の男が所持の銃を以て立ち向ひ頭強なる抵抗に大格闘となり菅家巡査は手に微傷を受け遂に取押へられた賊は逮捕され直前同町三丁目角金物店佐々木長作方店頭の陳列窓の硝子戸を焼切り銃二挺、剃刀並にナイフ及び鐵製マツチ入等價十五圓程の數點を窃取逃走の足を見送られたもので取調の結果北海道網走町字漢琴二正生元炭礦労働者當時住所不定無職吉田久(三)と稱し各地を浪々徒歩で昨十五日夕平町に這入つてルンペン若から悪心起したと自供してゐるが餘罪ある見込みで嚴重取調中である

養蠶經營講話

けふ二ヶ所で開催
郡養蠶組合主催の養蠶實行組合經營に關する講話會は十六日午前十時から平野會館に於て植田小學校で同時に開催され植田小學校で同時に開催され重田養蠶課長、目黒平蠶業取締支所長外二氏の講話あつたが聴講者すこぶる多くつれも二百名に達した

ははの日會

今年は大に
平町の各婦人團體女子青年團では三月六日の地久節を以て母の日會を設定し家庭教育の振興に資して來たが本年は特別に非常時に鑑みその趣旨を強調することとなり講話會その他を開催すべく目下女子青年團幹部に於て準備中である

造林は本年度に於て二千歩にまで押し進めて木炭原歩の供給を潤滑ならしめる等既に着々實行しつゝあり更に米麥作及び野菜の増産、菜煙草の耕作、蠶糸獎勵等に就ても計畫を進め一方、負債整理、村民負擔の軽減、教育の改善、道路改修の各項に亘りそれ〴〵實行に取りかかりり道路改修は區政事業として村民舉つて之に従事してゐる。前記の如き各種事業の統制改善によつて四十年後には村には一錢の負債も残さぬといふ意氣込みで村民はいま一致協力の大計のもとにひたすら更正の道を進んでゐる

南米移住講演

縣海外協會主催の南米ブラジ
捕へて其晩の中に持つて來て呉れしたので約束の日に龜屋を留守居に頼み彌太郎同道牧野邸へ出向きました彌太郎は牧野邸に残りおさめのみ備後守に召連れられて雄子橋内桂昌院御殿へ伺致しました

匡救事業視察

内務事務官來郡
郡下の七年度匡救土木事業は目下七八分通りまで竣工し來月末日までには全部完成の見込みであるが内務省匡救事業監察部事務官近藤欣一氏はこ

がんがんの火

昨日の火原因
昨報内郡村大字官字竹の内津川炭礦坑夫長屋並井治助方から發火三棟四戸及び山林三町歩を焼いた火原因につき平野署で取調の結果、右は笠井方のガンの火が飛火して同家の物置に移つたものと判明、損害は千圓

出來ぬ木炭の消費額

平町で一日七百圓
下落歩調だが極端には下るまい
生産の少ない事實から

馬鹿には

町に於ける消費量は需要盛期に千俵余と唱ひられ之れを七十錢平均と見積る一日の總額

世出流風

其時代はチャンスなどと云ふ言葉はつかみませんでしたがらうが兎に角大講合に請合ひこんでどこでどう工面したのかおさめ的身分相應の晴着一揃へ帯から頭のもまで取

人主樓思求

「オ、目通りゆるす近う
御座りますか目通りおゆるし下されませうれば難有しあわせに御座ります

ははの日會

今年は大に
平町の各婦人團體女子青年團では三月六日の地久節を以て母の日會を設定し家庭教育の振興に資して來たが本年は特別に非常時に鑑みその趣旨を強調することとなり講話會その他を開催すべく目下女子青年團幹部に於て準備中である

第四小學校問題 を協議

平町では十六日午後一時から學務委員會を開き第四小學校新築問題につき方針を決定する筈であるが委員の中には新築賛成派と反対派が分立してゐるので相當議論の沸とうはまがれまいと見られてゐる

産業

養鶏の常識(九)

副業 東農大出身 鈴木技師
 B、舎内保温の變化を防ぐこと、鶏舎を建築するに當つて冬は暖く夏は涼しい様に建てることは誰でも異存のないことである、元來舎内の暖か味が外に移るには窓と換氣孔は勿論周囲の壁及び床面、屋根の四ヶ所であるから此點に注意して温度の變化のしない様に造らなければならぬ、此の意味で屋根は瓦や藁なれば夏期は冷涼で冬期は保温に便利だがトタンは單獨で使用するが雨漏れを共に達することが出来ないから若し止むを得ず用いた場合は夏の期節は藁で其の短所を補ふべきである、床面は直接土壌であれば舎内の温度を吸収し且つ濕氣を呼び入れるから良くない、故にコンクリートを用ふれば其の短所を補ふのみでなく消毒等の場合にも都合がよいのである、此の外粘土を硬く固めることや板張りの方法もあるが前者よりは劣るのである、次に壁は板壁であれば理想的であるが經濟上で土壁にするとも差支へない、要するに何れの場合でも完全に隙間や其の他の部分から賊風の舎内に侵入する様な事があつてはならないのである、換氣、鶏舎内の空氣は鶏の吸収する炭酸瓦斯や水分と糞の分解するときに出る種々の瓦斯の爲めに常に汚れたものであるから舎

外の新鮮な空氣と更新することは保健康極めて大切である、夏季は窓を開放してゐるから割合に害がないが冬期は窓を閉め切るから換氣窓(排氣孔)がないと鶏の健康に大なる障害がある

難波醫院
 難波 睦
 醫學博士
 平町大町新川端
 電話五〇二番

油問屋 關内油店
 日本 株式会社
 モビール油
 ガソリン
 特約販賣
 支店 郡山市驛前通 電話長八二三
 支店 茨城県關本驛前 電話長平洞七三
 支店 油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

御旅館 別店 廣告
 平町新川町の新藤屋に申上れば皆様御承知の古い旅館でありますが停車場から遠い不便の地でありまして爲に御最負各位に御不自由をかけて居りますので今回驛の眞前「元油屋」跡に別店を開業致しました新川町の舊店も従来の通り營業を繼續いたして居ります財界不況の時局柄大々的の勉強を以て敬待いたします兩館共に倍舊の御ひびきを御願申上げます

平町驛前 新藤屋
 電話 五六九番

煙突は 朝日
 石綿セメント製
 絕對に 経済的で 美しい
 煙突は 朝日
 突煙ろよく強 程す煙に露雨
 全店商店
 電話長八二三

お醤油は ヤマフル
 醤油 味噌 調味料
 たひら正宗 鰹節食料品
 鹽屋 山崎合名會社
 代理店 山崎與三郎
 電話 本 店 二七〇番

高島屋洋服店
 模範 裁縫
 洋服の 御用命は 高島屋へ
 新柄着荷
 平町驛前 電話三八六番




ケン石ニカク
 生命と信用を賭して精選せる純良の... 質と... 量 最後の一片が消え去る迄優雅な香が續く
 お化粧用 壹打 壹圓二十錢
 一ケ 十錢
 お洗濯用 壹打 壹圓十錢
 一ケ 十錢
 つるや
 平町 4 電 140

天然加里肥
 安價で効果的な 最も適應する作物!
 蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類
 天然加里肥は酸性でないから如何に施用しても土壌を悪變する虞は絕對にありません
 一俵 三十錢 (大量取引は特に割引致します)
 製造販賣 金成國雅
 平町鎌田 電話 六八八番

本丸ほん家具店
 食堂設備 室内裝飾 お好みの設計 製作
 御用命直ちに專囑の技術員を差遣し破格的大勉強でお調へ致します
 平町三丁目 電話三五九番

食堂の一部
 ランチ四品付五十錢 五品付定食 壹圓
 西洋料理 ボタン
 電話 五七六番



大森醫院
 内科 小兒科
 醫學士 大森 勇
 平町南町 電話 二五八番